



筑後市地域自立支援協議会

生活部会

R5年度2回目
サンコア第6研修室

R5年度

テーマ

安心して暮らせる地域づくりと

地域における障害の理解

民生委員と一緒に災害について学ぼう！

災害に備える防災グッズ



ちっご聴覚障害者協会
井形 美子さま

常に災害は起きる！と頭に入れて
行動することが大切

建物に入ったら避難経路を確認！

大切な人を守ることに
繋がります！



筑後手をつなごう絆の会
防災士 梶原 宏樹さま

- ・耳が聞こえないから全員手話ができる訳ではありません。筆談やコミュニケーションボード、イラストも使えます。しかし停電すると見えなくなるのでコミュニケーションが取れません。
- ・話しかけられても聞こえないから無視していると思われる。だから避難所へ行きたくありません。
- ・において雨が降っていることは分かります。しかし、普通の雨なのか豪雨なのか分かりません。地域の方が知らせてくれると助かります。

民生委員の声

当事者の話を聞くことで、当事者が災害時に本当に困っていることを知った。障害の方と交流する必要があると改めて感じた。またこの様な機会を設けて欲しい。

この様に地域や避難所には
様々な障害を持っている人が
いるかもしれません
気にかけて下さい

一目で見て分かるイラストや
身振り手振りはとても助かります



コミュニケーションボード

聴覚障害者が
指さして意思表示

バンダナは地域の避難所に
準備しています！

後ろから見て
分かる様に
背中や頭に
巻いても
使用できます



まとめ

災害時、何を準備すればいいか、どのように行動すればいいか、分かり易く説明をして頂きました。建物に入ったら避難経路を確認する事から始めて行きたいと思います。避難所でのお知らせの方法や危険箇所について意見を聞いたので、次年度の活動の課題が分かりました。協議会として働きかけていきたいと思います。 29事業所 46名参加

